

仕事算1

目標時間

15分

NO. 1

名前

/4

- (1) ある仕事をするのに、Aだけですと 7 日かかり、Bだけですと 5 日かかります。この仕事をAとBが一緒にすると、仕事が終わるまでに何日かかりますか。分数で答えなさい。

式

答え

- (2) ある水槽に水を入れるのに、A管だけ使うと 6 分かかり、B管だけ使うと 12 分かかります。A管とB管で同時に水をいれると、いっぱいになるのに何分かかりますか。

式

答え

- (3) Aだけですと 28 日かかる仕事を、AとBの2人ですと 12 日で終わります。この仕事をBだけですと、何日で終わりますか。

式

答え

- (4) Aが 10 日でする仕事を、Bは 8 日です。Aだけですと 27 日かかる仕事を、AとBの2人ですると何日かかりますか。

式

答え

答え

(1) 全体の仕事を 7 と 5 の最小公倍数 35 とする。

$$\text{Aが1日にする仕事量} \quad 35 \div 7 = 5$$

$$\text{Bが1日にする仕事量} \quad 35 \div 5 = 7$$

$$\text{AとBが1日にする仕事量} \quad 5 + 7 = 12$$

$$\text{かかる日数} \quad 35 \div 12 = \frac{35}{12} = 2 \frac{11}{12}$$

$$\text{答え} \quad 2 \frac{11}{12} \text{ 日}$$

(2) 全体の仕事を 6 と 12 の最小公倍数 12 とする。

$$\text{A管の1分あたりに水を入れる量} \quad 12 \div 6 = 2$$

$$\text{B管の1分あたりに水を入れる量} \quad 12 \div 12 = 1$$

$$\text{A管とB管が同時に水をれる量} \quad 2 + 1 = 3$$

$$\text{かかる時間} \quad 12 \div 3 = 4$$

$$\text{答え} \quad 4 \text{ 分}$$

(3) 全体の仕事を 28 と 12 の最小公倍数 84 とする。

$$\text{Aが1日にする仕事量} \quad 84 \div 28 = 3$$

$$\text{AとBが1日にする仕事量} \quad 84 \div 12 = 7$$

$$\text{Bが1日にする仕事量} \quad 7 - 3 = 4$$

$$\text{かかる日数} \quad 84 \div 4 = 21$$

$$\text{答え} \quad 21 \text{ 日}$$

(4) 全体の仕事を 10 と 8 の最小公倍数 40 とする。

$$\text{Aが1日にする仕事量} \quad 40 \div 10 = 4$$

$$\text{Bが1日にする仕事量} \quad 40 \div 8 = 5$$

$$\text{Aが 27 日で出来る仕事量は} \quad 27 \times 4 = 108$$

$$\text{AとBが1日にする仕事量} \quad 4 + 5 = 9$$

$$\text{かかる日数} \quad 108 \div 9 = 12$$

$$\text{答え} \quad 12 \text{ 日}$$